



しおかぜ通信

八代市立郡築小学校
校長 村嶋 博史



郡築小ホームページ

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

R7,11,13 No.26

授業研究に励んでいます

先日、今年度2回目となる「授業研究会」(2年の算数)を行いました。

これまでも、子供たちに確かな学力を身に付けさせるために、全教職員が「相互参観授業」として授業を公開し、それを互いに見合う中で指導スキルを高める取組、いわゆるミニ授業研究会を重ねてきました。

そして、今回行った「授業研究会」は、これまで約半年間学校総体で取り組んできた授業改善の成果を検証するために、全教職員で授業を参観し、その後(放課後に)時間を取って、「魅力ある課題設定」「学びを深める学び合い」「学びをつなぐ振り返り」などについて、「必要性」をキーワードに議論しました。(これを校内では「大研」と呼んでいます)このような取組は今後も続けていき、指導スキルの向上を目指します。



読み聞かせをしていただきました

先日、朝自習時間に、PTA図書委員の皆様による図書の読み聞かせがあり、多くの子供たちが静かに、目を輝かせながら聴き入っていました。朝のご多用の時間帯にも関わらず、多数おいでいただいたことに心より感謝します。

図書の読み聞かせには、子供の言語能力や想像力、集中力を高めるほか、共感力や情緒の安定にもつながる効果があると言われています。また、親子のコミュニケーションの活性にも役立ちますので、ご家庭でもされてみてください。できるときに、できる時間だけで構わないと思います。



全校集会(校長講話)を行いました

先月末に、全校集会(校長講話)を行いました。今回は、「ありがとうの反対は？」をテーマにプレゼンテーションしました。

話の概要は次の通りです。

- ・「有り難う」(「有ること」+「難しい」)=「減多にないこと・貴重なこと」
- ・よって、その反対は「当たり前」
- ・確かに、「減多にないこと・貴重なこと」

にはみんな素直に「ありがとう」って言ってるよね

- ・でも、例えば、コンビニなどでの買い物時に店員さんへ、毎日の食事を作ってくれる家族へ、飲食店で水や料理などを運んでくれた店員さんへ、毎回「ありがとう」を言っていますか？
- ・(お金を払っている)お客さんだから、家族だから、色々してくれるのが当たり前だから「ありがとう」って言わなくてよいのかな？
- ・「当たり前」と思っていることも、実はたくさんの人に支えられていることが多くあります。
- ・「松下幸之助」(パナソニックホールディングス創業者)の言葉「感謝の心が高まれば、それに比例して幸福感が高まっていく」を聞いてから、校長先生は、当たり前と思うことにも「ありがとう」を必ず言うようにしています。
- ・みんなも「当たり前」と思うことにも「ありがとう」を言い続け、幸せな生活を送ってほしい。

講話後には、振り返りを行い、改善を促しました。子供たち一人一人の意識の高まりが全体の改善につながり、だれもが居心地のよい学校になることを願っています。

